

第10回全国中学生創造ものづくり教育フェア

創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会実施要項

注意事項

本要項は、全国大会についての参加募集について記載したものです。地方大会・ブロック大会については、各都道府県・各ブロックの担当者にお問い合わせ下さい。

1：大会名称

第10回全国中学生創造ものづくり教育フェア
『創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会』

2：主催団体

全日本中学校技術・家庭科研究会 (<http://ajgika.ne.jp/>)

3：開催趣旨

- 中学校技術・家庭科で学習した知識や技能を生かし、ロボットの設計・製作を行ない、その成果の発表の場とすると共に、知識や技能の向上を図る。
- コンテストはひとつの授業の場として、参加者が互いの工夫点や機能性・構造等を学びあえるようにする。また、ものづくりに取り組んできた全国の中学生の交流の場とする。

大会スローガン

「得点至上主義に走らず、発想や製作技術・努力を評価し合おう！」

4：開催日時

平成22年1月23日（土）・24日（日）

5：開催場所

足立区立千寿桜堤中学校(〒120-0022 東京都足立区柳原 2-49-1)

TEL03-3888-5081 FAX03-3888-5082

THEATRE 1010 (シアターセンジュ)

〒120-0034 東京都足立区千住3-9-2 千住ミルディスI番館10・11階(北千住駅西口直結)

TEL 03-5244-1010 (代表) <http://www.t1010.jp>

6：開催部門

授業内部門 モータ 3 個までの小型ロボット 1 対 1 による競技
予選はリーグ戦・決勝はトーナメント戦で実施する。

応用部門 モータ 4 個までの小型ロボット 1 対 1 による競技
予選はリーグ戦・決勝はトーナメント戦で実施する。

映像作品部門 ダンスや作業等のパフォーマンスをビデオで紹介する部門

※ 映像作品部門は、事前に審査を行う。入賞チームは大会当日、会場でプレゼンテーションを行なう。(義務ではありません)

参加の目安

- ・授業内部門は必修授業で取り組める入門編として設定しています。
- ・応用部門は選択および総合的な学習の時間等、学校教育全般で取り組み、かつ授業内部門のレベルアップ編として設定しています。

7：参加資格

参加資格は下記①～③の全てを満たすものとする。

①日本国内の中学校在籍の中学生で、各部門とも 1 チーム 4 名までの個人またはグループで製作したロボットであること。

②技術・家庭科等の教科および学校教育活動で製作されたロボットであること。(他の教科で製作されたものは認めない)

③各ブロック大会において推薦されたチーム (ロボット) であること。
各ブロックの推薦最大数は下記の表の通りとする。

	授業内	応用	映像作品
北海道※	4	4	5
東北	4	4	5
関東甲信越	4	4	5
東海北陸	4	4	5
近畿	4	4	5
中国四国	4	4	5
九州沖縄	4	4	5
開催地枠等	4	4	—
合計	32	32	35

④開催地特別枠等は、会場提供をいただいている東京都足立区の学校と、これまでの参加実績に応じて各ブロックに再割り当てを行う。

8：応募方法

各ブロック大会終了後、下記の書類およびデータ等を期日までに送付する。

なお、期日を過ぎたものについては、ブロックの推薦を得ていても出場権を放棄したものとみなし、出場を認めない。

提出書類（データ）一覧

- ・ 参加応諾書・・・・・・・・・・・・・・・・生徒一人あたり 1 枚
- ・ 参加申し込み用紙兼PRカード・・・・EXCEL形式
- ・ ロボットの写真・・・・・・・・・・・・JPEG形式
 - ※300万画素以上のデジタルカメラで撮影したもので、横位置のものを1枚
 - ※写真は500KBになるよう圧縮してください。
- ・ 映像作品の入ったメディア・・・・・・・・映像作品部門のみ
- ・ プレゼンテーションデータ・・・・映像作品部門のみ（パワーポイント形式）
 - ※ VTR はブロック大会終了後、1週間以内に全国大会担当者まで郵送して下さい。
 - ※ プレゼンテーションを行なう学校は、1月12日（火）までにメールでデータをお送りください。

9：締め切り

平成21年12月18日（金）17：00厳守

※提出先・提出方法は、ブロック大会終了時点で推薦校にのみお知らせいたします。

10：賞（予定）

文部科学大臣奨励賞
厚生労働大臣賞
日本産業技術学会会長賞
全日本中学校技術・家庭科研究会会長賞
審査員特別賞
順位賞・他

11：審査委員（名簿は20年度のもの、21年度は未定）

審査委員長 山本 利一（埼玉大学教育学部教授）
副委員長 田口 浩継（熊本大学教育学部准教授）
審査委員 塩入 睦夫（元東京都中学校技術・家庭科研究会会長）
審査委員 税所 要章（東京都 事業部長）
審査委員 宮内 光一（群馬県総合教育センター指導主事）

12：審査基準

製作されたロボットの機構・機能・加工精度・創意工夫・ユニークさや操縦技能・チームワーク等を審査し、試合の勝敗も加味しつつ審査するものとする。また、部門により特性があるので部門に応じて審査項目及び配点を決定する。

審査基準については、審査基準を攻略し、賞を狙うことを目的とするもの無いように、本年度も公表しないものとする。

13：審査通知

映像作品部門については、事前にVTRを審査し、入賞した作品には、1月10日頃を目処にWebページ上で発表する。また、入賞作品は10作品程度とし、入賞した学校（チーム）は、希望により全国大会当日に会場にて3分間程度のプレゼンテーションをしていただく。

14：ルール

ルールについては、全国7ブロックの担当代表者によるルール検討会議を経て、決定されたものを平成21年4月にWebページにてリリースしています。

ルールの変更・文章等の追加がある場合には、随時Webページで公開しています。

なお、今年度のルールは、授業内部門：東京 応用部門：埼玉 で、原案を担当しています。

15：全国大会宿泊について

全国大会参加者の宿泊については、参加者各自で対応をお願い致します。

16：当日の予定（※変更になる場合もあります。変更の際はWebページでお知らせいたします）

1月23日（土）

- 8：30～ 受け付け開始
- 9：30～ 開会式
- 10：30～ 予選リーグ開始
- 16：30 予選リーグ・決勝トーナメント終了 諸連絡
- 18：00～ 生徒交流会
- 18：30～ 教員交流会
- 19：00 1日目終了

1月24日（日）

- 8：30～ 受け付け開始
- 9：30～ プレゼンテーション開始(1チーム2分程度)
- 11：00 プレゼンテーション終了
- 11：00～ 閉会式

17：その他の事項

- ① 全国大会の対戦組み合わせは、全国ロボコン事務局による責任抽選によって決定いたします。1回戦で同一ブロックのチームが対戦しないよう配慮いたします。
- ② 全国大会の対戦組み合わせは、全国大会の当日に発表します。
- ③ 全国大会に出場したロボットの写真やPRカードは報道関係・Webページ等で公開される場合があります。
- ④ ロボットの名称は、全国大会にふさわしい名称でお願いします。不適切な名称の場合には、出場をお断りする場合もあります。(登録商標等を十分に考慮願います。例：商品名やキャラクター名など)
- ⑤ 会場内では指定されたエリア以外での工具の使用・半田付け等は禁止します。特に半田付けに関しては、安全上大きな問題となることがあり危険なため**失格処分**と致します。
- ⑥ 試合終了時にジャッジペーパーにサインをして頂きます。試合に対しての異議申し立てが有る場合にはジャッジペーパーにサインせず、申し出て下さい。ジャッジペーパーサイン後の異議申し立ては、如何なる理由があっても受け付けません。尚、試合に対しての異議申し立てができるのは、操縦者およびアシスタントのみです。(顧問・保護者は競技参加者ではないので異議申し立てはできません)
- ⑦ 競技参加生徒は、競技者としてふさわしい服装で参加して下さい。
- ⑧ 会場内では、携帯電話の電源を切るか、マナーモード等に設定し音の出ないようにお願いします。
- ⑨ 会場内での三脚の利用は御遠慮願います。
- ⑩ 開会式に間に合うように到着して下さい。遅刻したチームに対して運営上のいろいろな関係により**配慮ができません。**
- ⑪ 運営およびルールに関する質問がある場合には、Webページより質問用紙を入力してください。回答の準備が整ったものからWeb上のQ&Aコーナーにアップいたします。

18：問合せ先

創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会事業部

安藤義仁(埼玉県:白岡町立南中学校) TEL 0480-92-1621

※全日本中学校技術・家庭科研究会Webページ内にロボコンコーナーがありますので、こちらもあわせてご利用下さい。(http://ajgika.ne.jp/~robo/)